

本庄早稲田の杜ミュージアム

企画展「エジプト文化展－早大隊の調査から辿る－」

本庄早稲田の杜ミュージアムでは、早稲田大学展示室におきまして、企画展「エジプト文化展－早大隊の調査から辿る－」を開催します。

早稲田大学のエジプトにおける調査・研究の歩みは、1966年にはじまります。吉村作治氏（現、早稲田大学名誉教授・東日本国際大学総長）を学生隊長とする学生5人は、川村喜一早稲田大学講師（後の教授）とともにジェネラルサーベイ（遺跡踏査）を実施しました。そして、調査権を取得した1971年、アジア人で初となるエジプト発掘が実現しました。その最初の発掘地となったのが、マルカタ南遺跡です。早稲田大学本庄キャンパスには、ジェネラルサーベイとマルカタ南遺跡の資料が保管されています。本展覧会では、これら貴重な資料を用いて古代エジプト文化をさまざまな視点から紹介いたします。ファラオのみならず、一般の人々の暮らしや信仰・死生観について理解を深めていただければ幸いです。

会 期	7月4日（火）～ 11月12日（日）
会 場	本庄早稲田の杜ミュージアム 早稲田大学展示室
開館時間	午前9時～午後4時30分
休 館 日	月曜日（休日の場合は翌日）
入 館 料	無料

○添付資料 チラシ1部

問合せ先

- 本件記事に関すること 教育委員会事務局 文化財保護課 担当：橋爪・松橋
電話：0495（71）6878
- 広報全般に関すること 企画財政部 広報課 担当：飯塚
電話：0495（25）1155

エジプト 文化展

早大隊の調査から辿る



Egyptian
culture exhibition

2023
7・4^火 → 11・12^日

- 時間 / 午前 9:00 ~ 午後 4:30
- 休館日 / 月曜日 (休日の場合は翌日)

本庄早稲田の杜ミュージアム

早稲田大学展示室 早稲田大学本庄キャンパス93号館1階

●主催 / 早稲田大学文化企画課考古資料館

●後援 / 一般社団法人日本エジプト考古学研究所、
東日本国際大学エジプト考古学研究所、株式会社アケト

◆お問い合わせ ☎ 0495-71-6878 ✉ hwmm@city.honjo.lg.jp

☞ <https://www.hwmm.jp/>

◆早稲田大学考古資料館 ☎ 0495-24-1081 ✉ wasedakouki@list.waseda.jp

☞ <https://www.waseda.jp/culture>

本展覧会は、寄付者の皆様から「早稲田文化募金」を通じご支援を受けています。

☞ https://kifu.waseda.jp/contribution_w_culture

1966(昭和41)年9月、吉村作治氏を学生隊長とする5人の学部生は、兵庫の相生港からタンカー「東海丸」に乗ってエジプトに向かいました。その後、合流した川村喜一早稲田大学講師(当時)とともに、ナイル川流域の遺跡を北から南へくまなくジェネラルサーベイ(踏査)しました。これが早稲田大学の、さらには日本のエジプト考古学の礎となったのです。そして、念願の調査権をエジプト考古庁から取得した1971(昭和46)年、アジア人で初となるエジプト発掘が実現しました。その最初の発掘地となったのが、マルカタ南遺跡です。本学(本庄キャンパス)には、ジェネラルサーベイとマルカタ南遺跡の資料が保管されています。1980年代までは「分配制度」があり、エジプト政府の許可のもと、出土品の一部を研究のために持ち帰ることができました。本展覧会では、これら貴重な資料を用いて、古代エジプト文化をさまざまな視点から紹介いたします。



特別講演会

「私のエジプト調査60年」

講師 **吉村作治**

(早稲田大学名誉教授・東日本国際大学総長)

日時 **10月14日(土)14:00~15:30**

会場 **本庄早稲田の杜ミュージアム**

(早稲田大学本庄キャンパス93号館)3階レクチャールーム1

定員 **100名**(事前申込必要・先着順) 受講料: 無料
当日、吉村作治著書・エジプト関連グッズの販売あり

お問い合わせ

本庄早稲田の杜ミュージアム

〒367-0035 埼玉県本庄市西富田1011

TEL: 0495-71-6878

Website: <https://www.hwmm.jp> E-mail: hwmm@city.honjo.lg.jp

- アクセス**
- ◆ JR 上越・北陸新幹線 本庄早稲田駅より 徒歩約3分
 - ◆ JR 高崎線 本庄駅南口 から はにぼんシャトル (所要時間13分)
| 本庄早稲田駅北口 | 下車徒歩5分 または 本庄南口から タクシー10分
 - ◆ 車 関越自動車道 本庄ICから5分 無料駐車場あり

